広報 おぐに
2016 6
NO. 740

この旬間（しゅんかん） シリーズ㉔

～新たな発見～

５月23日、健康の森よこねで行われた小国小学校５年生の白い森学習。５班に分かれ「木」や「草花」、「生き物」、「食べ物」、「生活に役立つもの」などを観察しました。

児童たちは、初めて見る植物や昆虫を手にとって、案内人のかたの説明を真剣に聞き、質問しながら、学習プリントいっぱいに新たな発見をメモしていました。

特集

家族・地域を自然災害から守る

～災害への備え～

近年、地球温暖化などに起因するとされる異常気象の影響で、局地的な豪雨や土砂災害、地殻変動による大地震など、毎年のように全国各地で大規模な自然災害が発生しています。

本年４月には、熊本県を中心に大地震が発生し、大きな被害をもたらしました。

いつどこでどのような自然災害が発生するか予測することはできませんし、それを人の力で全てくい止めることは困難です。

しかし、日ごろから防災・減災に対する意識を高め、備えておくことで、被害を軽減することができます。

そこで今月は、常に起こりうる自然災害への備えの重要性や防災・減災について考えます。

いつ襲ってくるか わからない自然災害

平成28年４月14日、16日に２度の震度７を記録する地震が熊本県と大分県を襲いました。これらの一連の地震で60人以上のかた（震災関連死を含む）が犠牲になられたほか、一時18万人を超えるかたが避難されました。また、地震により土砂崩れや地滑りなどの土砂災害も発生し、家屋丸ごと埋まってしまうなど甚大な被害をもたらしています。

近年、こうした地震も含め全国各地で自然災害が相次いで発生しています。昨年９月に発生した茨城県や栃木県、宮城県を中心とする関東・東北豪雨や、発生から５年を経過した、平成23年３月11日の東日本大震災など、集中豪雨や地震といった様々な自然災害によって私たちの生活がおびやかされています。

県内では、昨年の関東・東北豪雨による最上町小国川の氾濫や平成25年、26年に２年

続けて、南陽市や白鷹町などで豪雨による被害が発生しています。

本町においても、平成16年7月に山形地方気象台小国観測所での24時間雨量が223ミリに達し、1時間雨量が77ミリを記録しました。これにより家屋の浸水や田畑の冠水、道路法面の崩壊など町内全域に大きな被害が発生しました。

また、置賜地域には、白鷹町から長井市、飯豊町、米沢市にかけて分布する「長井盆地西縁断層帯」という活断層があります。県が発表した被害想定調査結果では、長井盆地西縁断層帯の全てが活動した場合には、マグニチュード7・7程度、最大震度7の地震が発生する可能性があり、本町では最大で「震度6強」の震度が予想され、建物や上下水道、電気などのライフラインに大きな被害が発生することが想定されています。

このように、災害は決して他人事ではなく、いつ本町で発生するか予測することはできません。

町の防災対策

災害は、いつ発生するかわからないからこそ、日ごろの備えが重要となります。

町では、地域における土地の保全と住民の生命、身体及び財産を保護することを目的に「小国町地域防災計画」を策定しています。東日本大震災以降においても、全国各地で様々な自然災害が発生し、国の災害・防災対策の強化などが図られ、本町では平成26年3月に防災計画を改定しています。

また、県が行う土砂災害警戒区域の小国町内における指定見直しが平成26年度末で終了し、これを受け町では昨年度、県が指定した土砂災害警戒区域の影響や、洪水の際に浸水が想定される区域を地図上に示した新しいハザードマップを作成しました。マップは、町内全体版と地域別版の2種類を全世帯に配布しています。

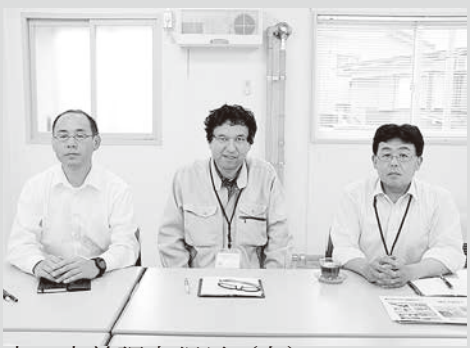
被災地「熊本」での活動を通して

国土交通省の緊急災害対策派遣隊TEC－FORCE（テックフォース）の一員として、飯豊山系砂防事務所から、3人の職員が熊本地震の被災地へ派遣されました。4月22日から4月28日までの期間、主に土砂災害の対応への助言や行方不明者捜索の支援等を行う土砂災害対策アドバイザー班として派遣された吉田克美調査課長と、4月28日から5月5日までの期間、河川や砂防、道路などの被災状況を調査する被災状況調査班として派遣された大矢和洋工務課専門官、小町忠史用地官の3人にお話をお伺いしました。

吉田課長は、「被災地では余震も本震同様に直下型のため、建物の下で生活をするのが怖いとおっしゃるかたもいました。避難所生活では、感染症防止など衛生面の配慮が大変重要であるとともに、防災・災害情報を高齢者などに伝える方法を検討する必要があると感じました」と避難生活や現地の状況を話してくださいました。

大矢専門官は、「自分の住む地域が災害で被災するイメージをするのは難しいと思います。被災地などで支援やボランティアを行うことで、日ごろからの対策や備えの意識も変わると思います」と被災地支援の視点を話してくださいました。

また、小町用地官は、「地域内での結びつきやコミュニケーションが、いざという時に大変重要になると感じました」と地域のつながりの大切さを話してくださいました。



吉田克美調査課長（右）
大矢和洋工務課専門官（中央）
小町忠史用地官（左）

マップでは、各地域の避難所を自然災害の種別ごとに示しています。また、あらかじめ家族間で緊急連絡先や避難する場所などを決めて、緊急時に迅速な対応がとれるよう、確認し合った事項が記載できるようになっているほか、日ごろからの備えとして、事前に確認をしておきたい項目についてまとめています。

今後はマップを活用して、地域防災力の中核である消防団や各地区の自主防災組織と連携をしながら、地域に住むかたが知っている危険箇所などの情報を地図上に示した防災マップ作成などを進めることにしています。

自助共助の重要性

ひとたび大規模な災害が発生したときに、被害の拡大を防ぐためには、国や県、町など行政、消防機関等による救助・援助などの「公助」だけでは限界があり、早期に実効性のある対策をとることが難しい場合も考えられます。こうした際に、自分の身は自分で守る「自助」とともに、普段から顔を合わせている近隣のかたや地域が互いに協力し、助け合いながら地域を守る「共助」が大変重要になります。

阪神淡路大震災では、地震によって倒壊した建物などに生き埋めになりながらも、生き延びることができたかたのうち「自助」または「共助」によって救出されたかたが全体の9割以上を占め、消防や自衛隊などによる「公助」で救出されたかたは、わずか1割にも満たなかったという調査結果も出ています。

このように、災害規模が大きくなればなるほど公助機能が低下し、「自助」・「共助」の役割が大きくなります。

一方、災害発生に備え、家庭でも日ごろから準備をしておく必要があります。災害が発生すると、電気やガス、水道などが止まる可能性があります。このような場合に、自力で生活できるよう、普段から飲料水や非常食などを備蓄しておくとともに、地震などの災害に備え、家具の転倒防止策を図るなど家庭での減災対策も重要になります。

共助の取り組み

自分の住む地域を自分たちで守ることを目的として、「自主防災組織」の設置が進められています。

これは、既存の町内会などを単位として結成する防災組織であり、災害時の被害を軽減するため、町内会行事と合わせ防災訓練や避難訓練、消火訓練などの活動を行います。

日ごろから地域住民が地域の現状や危険箇所などを把握・共有することが実際の災害発生時の減災につながります。

現在、町内には39団体が組織化されていますが、町中心

～家庭での災害への備え～

■備蓄品の一例
- ○飲料水　一人１日３リットルを目安に３日分
- ○食　品　ご飯（アルファ米など一人５食分）、ビスケット、板チョコ、乾パンなど一人最低３日分の食料を備蓄
- ○下着・衣類
- ○トイレットペーパー・ティッシュペーパー
- ○マッチ、ろうそく、カセットこんろ

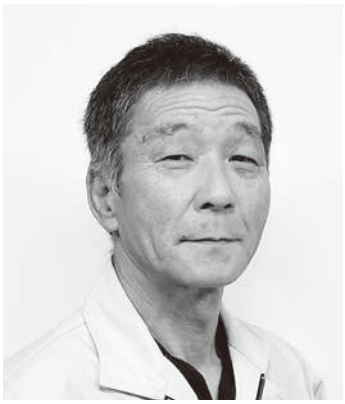
※飲料水とは別に、物を洗ったり、トイレを流したりするための水も必要です。水道水を入れたポリタンクなどを用意するなどの備えをしておきましょう。

■非常持ち出し品の一例
・飲料水・食料品（カップめん、缶詰、ビスケット、チョコレートなど）・貴重品（預金通帳、印鑑、現金、健康保険証など）・救急用品（ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）・ヘルメット、防災ずきん・マスク・軍手・懐中電灯・衣類・下着・毛布・タオル・携帯ラジオ、予備電池・使い捨てカイロ・ウェットティッシュ・洗面用具など

部の組織率が低いことから、それを高めながら体制づくりを進めていくことが課題となっています。

　平成26年5月に結成した「長沢地区自主防災組織」の代表の安部貞二郎さんにお話を伺いました。

　「長沢地区は中心部から距離があり、消防などが到着するまでに最低でも約15分はかかります。また、高齢者やひとり暮らしが多くなり、若い人は仕事に出て日中はいません。このような状況で、万が一の事態が起きた場合には、隣近所で助け合わなければならないと考え、自主防災組織を結成しました。町の補助金を活用して発電機や投光器などの資機材を整備したので、今後はそれらを活用しながら初期消火訓練など、誰でも気軽に参加ができるような訓練から始めていきたいと考えています。」と結成の経緯などを話してくださいました。


安部貞二郎さん

安全・安心に向けたまちづくり

長沢地区自主防災組織が整備した資機材

　町では、自主防災組織が防災資機材等の整備に要する経費に対して支援をするほか、各地域での防災マップづくりに支援を行うこととしておりましたが、今年度から対象範囲を地域で作成したマップをもとに防災訓練を行う団体まで拡大し、自主防災組織の活動強化と災害時の初動体制をより強化なものにしていくこととしています。

　また、これまで防災情報を伝える手段として、町の広報車やエリアメール、消防団員による広報などにより行ってきましたが、災害時の避難指示等の災害情報を確実に伝達するため、今年度新たに衛星回線などを活用した防災行政通信システムを整備することとしています。

　人口減少、少子高齢化といった社会的変化や本町特有の自然条件や地理的条件などを考慮したうえで、役場庁舎内に配信局を設置し、衛星回線を使用して沖庭山などの中継局とつなぎ、町内全戸へ配布する防災ラジオにより防災情報の配信を行うこととしています。防災ラジオは、有事の際、強制的に防災情報が放送されるような仕組みのものを導入する予定としています。

　また、防災ラジオのほか、大規模災害時における災害現場と近隣の滞在型避難所、さらには役場との通信を確保するため、滞在型避難所に役場との双方向通話機能がついた屋外拡声子局を設置し、災害現場の情報収集も可能となるようなシステムを構築することとしています。

　本町は広大な面積を有しており、消防や警察、行政が現場に到着するまで時間がかかります。このため、町民の命や地域を守るためには、災害発生時に的確な初動対応にあたることが重要です。町民一人ひとりの初動対応とあわせて自主防災組織の結成など、地域が主体的に防災活動に取り組むことが、町全体の防災力の向上・強化につながります。

　自然災害の発生はわれわれの力では完全に防ぐことはできません。だからこそ家庭で、そして地域で日ごろから自然災害へ備える防災・減災対策が必要です。

　これからも家庭、地域、行政などが一体となった取り組みを展開し、安心・安全なまちづくりを進めていきます。

平成28年 第3回 小国町議会臨時会

平成28年第３回小国町議会臨時会が、４月28日に開かれ、専決処分の承認や一般会計補正予算など４議案が審議され、原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

専決処分の承認

■熊本県及び大分県で連続して発生している熊本地震の被災地であり、本町と交流がある熊本県小国町に対する支援物資の提供に必要な経費の補正予算についての専決処分が承認されました。

一般会計に４００万円を追加

■熊本地震で甚大な被害を受けた熊本県並びに大分県の２県に対し、それぞれ２００万円の災害見舞金を寄贈するための経費を計上しました。補正後の同会計予算総額は59億６６２０万円となりました。

小国町税条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、所要の条例改正を行いました。主な内容は次のとおりです。

■再生可能エネルギー発電設備の固定資産税に係る課税標準の特例割合について、太陽光及び風力発電については３分の２、水力、地熱及びバイオマス発電については２分の１とすることとしました。

■省エネ改修住宅の軽減措置見直しに伴う申告書記載事項の追加等について、関連規定の見直しを行いました。

小国町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定

■国民健康保険税の課税限度額について、基礎課税額が52万円から54万円に、後期高齢者支援金等課税額が17万円から19万円に改正されました。

■国民健康保険税の減額基準について、減額の対象となる所得の算定において控除する被保険者の数に乗ずべき金額を、５割軽減対象では26万円から26万５千円に、２割軽減の対象では47万円から48万円に改正されました。

がん患者医療用ウィッグの購入費用を助成します

県と町では、がん患者の皆様の就労や社会参加を支援するため、ウィッグ（かつら）の購入経費の一部を助成します。

■助成対象（全項目を満たすかた）
①小国町に住所を有するかた
②がんと診断されたかた
③抗がん剤の使用による脱毛のため、就労や社会参加に支障がある、または支障が出る恐れがあり、ウィッグが必要となっているかた
④他の法令等に基づく助成を受けていないかた

■助成対象経費　平成27年４月１日以降に、医療用ウィッグを購入した経費

■助成額
①平成28年３月31日以前に購入したかた
１万円または、購入経費の１／２の額のいずれか低い額
②平成28年４月１日以降に購入したかた
２万円または、購入経費の１／２の額のいずれか低い額

■問合先　健康福祉課長寿介護担当（☎61−1000）へ

～アメシロ駆除～

ご家庭の庭や畑などの樹木に発生したアメシロの駆除は、所有者及び管理者により実施くださるようお願いいたします。

■駆除方法
①クモの巣状の巣を作っている時期は、被害にあった枝葉を切断し、踏みつぶすか焼却処理します。
②幼虫の発生は、気象要因等により長時間にわたり発生するため、常に庭や畑を見回り、早期に駆除するように心がけてください。

■防除機械の貸し出し
町では、上記の駆除方法が困難であるかたに対して、薬剤噴霧機械を無料で貸し出しします。貸し出し時には、機械の運送車両（軽トラック等）を準備してください。なお、機械の燃料代、消毒に使用する薬剤に要した費用については借受者の負担となります。

■問合先　町民税務課町民生活担当
（☎62−2260）へ

地域おこし協力隊募集

町では、地域活性化に取り組む若者を募集しています。都市地域に暮らしている家族や親戚、知り合いのかたで、本町にUターンや移住を考えているかたをご存知でしたら、ぜひお声がけください。

■募集部門
①集落支援・地域活性化支援活動部門
②農業従事・補助活動部門

■活動内容
①町内沖庭地区で地域のかたと積極的に関わりながら生活し、地域に新たな活力や交流を生み出す活動の企画および実施にあたります。
②農作業（畜産やきのこ生産を含む）を手伝いながら農業技術や経営方法等を取得し、就農を目指します。

■募集人数　2人(各部門1人)

■応募資格
・平成28年4月1日現在で20歳以上45歳未満のかた（性別不問）
・三大都市圏をはじめ、都市地域などに在住しており、任用後に本町に生活の拠点を移し、住民票を異動させることができるかた
※その他条件あり

■任期　委嘱の日から平成28年度末まで。最長2年延長あり

■報酬　月額16万円

■待遇および福利厚生
・住居と車両は町が貸与。転居費用や備品、光熱水費、燃料費等は個人負担。
・生活に必要な消耗品費や旅費等は、予算の範囲内で町が負担。

■募集期間
定員に達するまで

■その他　応募方法や詳細については、町ホームページをご覧になるか、問合先にお尋ねください。

■問合せ・申込先
①総務企画課企画財政室（62―2264）へ
②産業振興課農林振興室（62―2408）へ

～町長室便り～
雨ニモマケズ㊶

"企業城下町"

盛田信明

平成28年度がスタートし、町が大変お世話になっているクアーズテック株式会社、日本重化学工業株式会社の本社(東京)に新年度のご挨拶に行ってまいりました。

昭和13年に日本電興が本町に立地以来、七十有余年に亘って町内経済を支え、町民のくらしを守っていただきました。お陰様で、山形県内の一人あたりの町村民所得の部で、昭和60年代には本町が県下トップでありました。税収面においても町財政に大きく寄与していただいてまいりました。

クアーズテック株式会社本社の木村専務からは、「町と会社は、歴史的にも密接な関係、町の支援に感謝している」という言葉をいただきました。

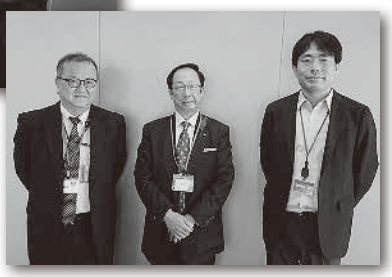
また、日本重化学工業株式会社本社では、米津相談役とお会いし、会社の一番苦しい時期の思い出話などを伺い、改めて町と会社の関係について考える機会になりました。

両社には、今後とも町へのお力添えをお願いしてまいりました。

本町は、まさに「企業城下町」であります。会社の発展は町の発展であり、町の発展はすなわち企業の発展でもあります。

本町に立地いただいている両社をはじめ、法人・事業所等との意見交換を通して、今後とも雇用創出と産業振興に努めてまいります。

◀日本重化学工業㈱本社
米津相談役



▶クアーズテック㈱本社
木村専務と
青木グループ長

平成28年春の叙勲

小国町商工会女性部 緑綬褒章を受章

小国町商工会女性部が、緑綬褒章を受章しました。

同会女性部は、昭和61年2月に設立され、設立時から町内美化活動に積極的な参加と町内施設の植栽活動に取り組まれています。

「街中に緑を」を目標に街区にプランターを設置し、毎年そのプランターに花の苗を植栽し、町内の緑化に尽力されました。

また、駅前やおぐに開発総合センターの植栽、管理のほか、町内に花のピラミッドを設置するなど、環境美化・緑化事業に多大なる貢献をされました。

嶋村修造さん 瑞宝単光章を受章

元小国町消防団分団長の嶋村修造さん（岩井沢）が、瑞宝単光章を受章しました。

嶋村さんは、昭和42年6月から平成14年5月までの永きにわたり、消防団員として多くの災害現場で活躍されました。昭和59年1月からは第2分団の分団長として、団員の指導育成や地域住民の火災予防意識の高揚と啓発などに積極的に取り組まれました。

参加者募集

小国町インターンシップ事業

町では、小国の魅力を体感しながら、地域づくりのやりがいや楽しさを感じてもらうため、高校生や大学生等を対象に、地域活動や役場の業務体験などを行う「インターンシップ」を開催します。

夏プログラム（5泊6日）

平成28年8月5日㈮～8月10日㈬

冬プログラム（3泊4日）

平成29年1月12日㈭～1月15日㈰（予定）

■対　象　高校生（2年生以上）、大学生、大学院生および既卒の希望者

※両プログラム参加が基本となりますが、冬プログラムについては全日程参加できなくてもかまいません。

■活動内容

町役場の業務体験、地域活動の体験など

■募集人数　8名程度

■応募締切　6月30日㈭

※受入れの可否について、7月8日㈮までに連絡します。

■費　用

飲食費、材料費等の実費は自己負担となります。（夏プログラムで1万円程度の見込み）

■応募方法等について

小国町ホームページからお申込みいただくか、専用エントリーシートをダウンロードし、必要事項を記入のうえ郵送してください。

■問合先

総務企画課行政管理室（62−2112）へ

警告メッセージ機能付き通話録音機のモニター募集

特殊詐欺や悪徳商法の被害に遭うリスクの高い高齢者を対象に「警告メッセージ機能付き通話録音機」を無料で貸出し、併せて振り込め詐欺防止に向けたモニターを募集します。

■モニター期間
7月上旬から12月31日㈯まで

■貸出台数　2台

■募集対象　町内にお住まいで65歳以上のかた。また、機器の使用に関するアンケートに回答できるかた。

■申込締切　6月20日㈪

■そ の 他　申し込み多数の場合は調整させていただきます。

■申込・問合先
町民税務課町民生活担当（☎62−2260）へ

小国町長選挙が7月27日㈬に行われます

任期満了に伴う小国町長選挙が、7月27日㈬に行われます。

■告示日　7月22日㈮
■投票日　7月27日㈬

小国町長選挙立候補予定者及び出納責任者説明会

小国町長選挙の立候補予定者及び出納責任者説明会を次のとおり開催しますので、立候補を予定されているかたや、出納責任者となるかたまたはその代理のかたは必ず出席してください。

■日　時　6月24日㈮　午後2時〜
■場　所　役場4階大会議室
■その他　詳細は、選挙管理委員会へお問合わせください。
■問合先　選挙管理委員会（総務企画課内☎62−2112）へ

置賜地区　休日当番担当歯科医のお知らせ

休日は、下記の担当医が診察いたします。　診察時間　午前9時〜午後3時
問合先　健康福祉課（☎61−1000）へ

6月5日㈰	米沢　中川デンタルクリニック	37−3311
6月12日㈰	南陽　斎藤歯科医院（宮内）	47−3309
6月19日㈰	白鷹　岩崎歯科医院	85−2003
6月26日㈰	米沢　漆山歯科医院	23−4840
7月3日㈰	長井　赤間歯科医院	88−2218
7月10日㈰	川西　加藤歯科医院	46−2322
7月17日㈰	米沢　仁科歯科医院	21−5838
7月18日㈪	南陽　桜井歯科医院	43−2125
7月24日㈰	米沢　伊藤歯科医院	23−1538
7月31日㈰	南陽　黒江歯科医院	47−2154
8月7日㈰	米沢　あさひ歯科医院	24−0118
8月11日㈭	高畠　桜井歯科医院糠野目診療所	57−3211
8月13日㈯	米沢　ながまち歯科医院	22−5118
8月14日㈰	南陽　佐藤歯科クリニック	47−2888
8月15日㈪	長井　松下歯科医院	87−0878
8月21日㈰	長井　寺島歯科医院	88−2903
8月28日㈰	米沢　笹生歯科医院	21−0331
9月4日㈰	川西　長十歯科医院	42−5152
9月11日㈰	米沢　金子歯科医院	23−0909
9月18日㈰	高畠　高畠歯科クリニック	58−0814
9月19日㈪	長井　芳賀歯科医院	84−8107
9月22日㈭	米沢　みわき歯科クリニック	24−2418
9月25日㈰	高畠　千葉歯科医院	57−4618
10月2日㈰	米沢　米沢ファミリー歯科・矯正歯科	21−5533
10月9日㈰	川西　松岸歯科医院	46−3563
10月10日㈪	米沢　たいら歯科医院	40−8404
10月16日㈰	高畠　村上歯科医院	52−4855
10月23日㈰	白鷹　五十嵐歯科医院	85−2075
10月30日㈰	米沢　中川歯科医院	23−2062
11月3日㈭	南陽　さくら歯科クリニック	27−8241
11月6日㈰	米沢　春日歯科医院	22−3030
11月13日㈰	南陽　伊藤歯科医院（宮内）	45−2030
11月20日㈰	米沢　明星歯科医院	26−5255
11月23日㈬	小国　加藤歯科医院	62−2678
11月27日㈰	米沢　もり歯科医院	26−6406
12月4日㈰	南陽　村越歯科医院	40−3295
12月11日㈰	米沢　レインボー歯科医院	26−1182
12月18日㈰	南陽　竹田歯科医院	47−2075
12月23日㈮	米沢　くまの歯科	40−8600
12月25日㈰	米沢　プリリー歯科クリニック	22−4182
12月31日㈯	高畠　わたなべデンタルクリニック	56−3888
1月1日㈰	長井　西原歯科医院	84−7722
1月2日㈪	米沢　万世歯科クリニック	28−0820
1月3日㈫	高畠　顎口腔クリニック根岸山	40−8248
1月8日㈰	米沢　鈴木歯科医院	23−0370
1月9日㈪	南陽　すまいる歯科	43−8143
1月15日㈰	米沢　高橋歯科医院	23−8888
1月22日㈰	高畠　八木歯科医院	52−0117
1月29日㈰	米沢　五十嵐歯科医院	22−1121
2月5日㈰	米沢　渡部歯科医院	21−1610
2月11日㈯	長井　斎藤歯科医院	88−1827
2月12日㈰	米沢　足立歯科医院	23−4182
2月19日㈰	川西　ふなやま歯科医院	42−3057
2月26日㈰	米沢　近野歯科医院	23−1187
3月5日㈰	高畠　増渕歯科医院	52−0014
3月12日㈰	米沢　長谷部歯科医院	22−8110
3月19日㈰	南陽　いとう歯科クリニック	50−0418
3月20日㈪	米沢　中條歯科医院	24−2085
3月26日㈰	白鷹　わたなべ歯科医院	85−1873

（※電話番号の市外局番は、すべて0238です。）

彩り鮮やかな石楠花がお出迎え
～第27回おぐに石楠花まつり～

第27回おぐに石楠花まつりが、５月１日から５日までの期間、道の駅「白い森おぐに」特設会場で開催されました。

期間中は、悪天候の日もある中、6700人を超える多くのかたが来場しました。

今年の石楠花は暖冬の影響で開花が早くなりましたが、会場には、町内の愛好家の方々が丹精込めて育て上げた石楠花約300鉢が彩り鮮やかに展示され、来場者を魅了させていました。

また、特産品の販売や石楠花の植替講習会、育成相談が行われたほか、愛の武将隊による餅まきや山遊亭金太郎師匠と子供落語などのアトラクションが行われ、大勢の来場者で賑わいました。

４年ぶり熊汁復活、受け継がれるマタギ文化
～第37回小玉川熊まつり～

第37回小玉川熊まつりが、５月４日、国民宿舎飯豊梅花皮荘わき駐車場で開催されました。熊まつりは、地元の実行委員会が毎年主催しており、雄大な飯豊連峰のふもとの会場には、昨年の２倍となる約3000人が訪れました。

会場では、山の神に猟の無事と恵みを感謝し、熊の霊を鎮める神事や地元マタギによる熊狩りの模擬実演などが行われました。

また、大声をあげ熊を追い込む勢子（せこ）に扮して大声を出す「勢子大会」が行われ、子どもから大人まで大勢の参加者が会場を盛り上げていました。

東日本大震災による原発事故の影響で販売を中止していた、名物「熊汁」の販売が４年ぶりに復活し、久しぶりの熊汁を楽しみに町内外からの来場者が列になって買い求めていました。

太い腕っぷしから繊細な味
～男の料理教室～

男の料理教室が、５月16日、健康管理センターで開催されました。男性にも家庭で手軽に作れるレシピを紹介して実践してもらおうと、町社会福祉協議会が主催し、毎月１回開催しているものです。

参加者の佐藤武次さん（五味沢）は、「参加する前は料理もほとんどしたことがなく妻に任せていましたが、教室に参加して料理を作る楽しさを覚え、家でも実践しています。」と話してくださいました。

おぐにの山の恵み
～観光わらび園が続々とオープン～

５月中旬から町内観光わらび園が続々とオープンしました。５月22日には樽口観光わらび園がオープンし、昭和51年の開園から７万人目の来園者を迎え、７万人記念として無期限入場手形が贈呈されました。

園内では、町内外の大勢の来園者が、かごいっぱいになるまで太く上質なわらび取りに夢中になっていました。

町内のわらび園の営業は、５月中旬から７月上旬までの期間、週末など曜日限定で開園しています。

series 2

協力隊通信

緑のふるさと協力隊　野口（のぐち）　達光（たつひこ）

「初めての小国町」

初めて小国町を訪れて２か月が経とうとしています。これまで、趣味の旅行では様々な土地に行ってきましたが、実際に生活をしてみて気付くことが多くあるのだと実感しています。例えば、人以外の生き物の多さ！雨の日は蛙の大合唱が聞こえ、お家にはヘンクサが大量に出現し、玄関を出ると蛇がお見送りしてくれるなど。自然の中に場所を借りて住んでいるという、都会にはない感覚が芽生えています。

各地区に伺って、皆さんが口をそろえて言われるのは、「この時期が一番いい！」ということでした。約半年は雪に囲まれた生活をしている雪国のかただからこそ出てくる言葉が、とても印象に残っています。

各農家さんのお手伝いをさせて頂いていますが、お宅ごとに様々な工程の違いがあり、マニュアルのない生きた作業なのだと感じています。今後は、農作業のお手伝いや山開きといったイベントにも参加させていただきます。様々な場面で皆様にお会いできることを楽しみにしています。そして、活動を通して、お世話になる小国町へ恩返しをしていければと思います。

募集

町営住宅入居者募集

《町営住宅あけぼの団地》
2LDK　1戸（1階）
■**家賃**　所得と家族構成による
■**対象**　所得制限あり
《小坂町勤労者住宅》
2DK　3戸（1、2、3階）
■**家賃**　38000円
■**対象**　町内の事業所にお勤めのかた
■**敷金**　家賃の3カ月分
■**募集期限**　6月10日㈮
■**入居時期**　6月下旬以降
■**問合先**　地域整備課建設管理室（☎62-2431）へ

県営住宅入居者募集

■**募集住宅**　3DK　6戸
■**家賃**　所得により決定
■**対象**
入居世帯の所得制限あり
■**敷金**　家賃の3カ月分
■**募集期間**
6月13日㈪～6月17日㈮
■**入居時期**　8月上旬
■**申込先**　置賜総合支庁西庁舎（長井市）総合案内窓口
■**問合先**
県営住宅指定管理者㈱西王不動産置賜事務所（☎0238-24-2332）へ

ご案内

小国町消防演習

■**日時**　6月5日㈰
■**場所・時間・内容**
・第一会場　町民広場
午前9時～各種訓練、すみれ保育園アトラクション等
・第二会場　アスモ西側周辺
午前10時20分～火災防御訓練、救助訓練
・第三会場　アスモ東側周辺
午前10時50分～分列行進
・第四会場　町民広場
午前11時20分～講評・表彰式
※消防団の日ごろの訓練成果をぜひご覧ください。
※アスモ周辺及び役場のサイレンが鳴りますので、火災と間違わないでください。
また、放水も行いますので洗濯物等にご注意ください。
■**問合先**　消防署小国分署（☎62-2154）へ

合同研修会の開催

置賜地区青少年育成連絡協議会・置賜社会教育振興会・南陽市青年育成市民会議合同研修会を実施します。
■**日時**
7月2日㈯午後2時20分から
■**場所**
南陽市文化会館小ホール
■**演題**
「ひとりのハートが世界を変えられる」
■**講師**
加藤健一氏（Gratitude代表）
■**その他**
障がいの有無に隔てられることのない「誰もが住みよいまち」をつくるため、心のバリアフリーのあり方についてわかりやすく学べる研修会です。
■**入場料**　無料
■**問合先**
教育委員会教育振興課（62-2141）へ

「やまがた百名山」の募集

県では、本年8月11日が「山の日」として祝日となることを契機に、地域の宝である山に光を当て、健康増進とともに、山の魅力を認識し愛着を高め、その魅力を発信し山岳観光の振興につなげていくことを目的に、県民の皆様が主体となり「やまがた百名山」を選定することとしました。

■**募集期間**　6月20日㈪まで
■**応募資格・応募数**
・山形県民及び県内の山に愛着のあるかた
・応募できる山の数は、ひとり5つ（5座）まで
※同一の山の複数回応募はできません。
■**募集対象の山**　県内に山域を有する山。県境域で県内に山頂を有しない山でも、山稜線や山域が県内にある山は対象とし、標高の高低は問いません。
■**問合先**
山形県環境エネルギー部みどり自然課
（☎023-630-2208）へ

今月の出前町長室

※日程が変更になる場合は、
アスモ掲示板でお知らせします。

9 日㈭ 17:00 ～ 19:00
28 日㈫ 10:00 ～ 12:00
アスモ街なか情報ステーション

shiroimori@town.oguni.yamagata.jp
FAX 0238(62)2611 【町長室専用】

6月の保健カレンダー

1．各健診の日程等

■4カ月児健診
- 期　　日　6月24日㈮
- 受付時間　13：10～13：20
- 対　　象　平成28年2月生まれ

■1歳児健診
- 期　　日　6月24日㈮
- 受付時間　13：00～13：10
- 対　　象　平成27年6月生まれ

■1歳6ヵ月児健康診査
- 期　　日　6月10日㈮
- 受付時間　12：30～13：00
- 対　　象　平成26年10月、11月、12月生まれ

2．場　所　健康管理センター

3．その他　母子健康手帳を持参ください。

4．問合先　健康管理センターへ

＊子育て支援センターから＊

■6月の広場日程

広場名称	曜日	時間
なかよし広場 6月16日㈭、 6月21日㈫は 子育て講座	月 火 木	9：30～11：30
赤ちゃん広場		13：00～15：30

■対象者
なかよし広場　就学前のお子さんとお家のかた
赤ちゃん広場　18カ月までのお子さんとお家のかた

■その他　申込不要です。お気軽にご参加ください。（時間までに会場へお集まりください。）平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先　子育て支援センター
（おぐに保育園内 ☎62－2330）

求人情報

右の表は5月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。

求人情報の詳細については、ハローワーク長井（☎84－8609）へ。

事業所名	職種	求人数	勤務時間
大河内産業㈲	ダンプ・重機運転士	1人	8：00～17：00
㈱高橋商会	ガソリンスタンドスタッフ	1人	8：00～17：00他
㈱山芳工務店	建築設備設計	3人	9：00～18：00
	建築設備設計（CADオペレーター）	3人	9：00～18：00
長谷川工業㈱	NC旋盤・オペレーター	1人	8：30～17：00
㈱小国タクシー	タクシー運転手【1種免許のみでも相談可】	1人	6：30～18：00他
社会福祉法人小国福祉会	介護員【年度更新】	1人	6：30～15：30他
	介護員	1人	6：30～15：30他
	看護師（常勤正規職員）	1人	8：00～17：00他
日本重化学工業㈱小国事業所	電子材料の製造スタッフ	5人	8：15～17：15他
おぐに白い森㈱	応接員	2人	7：00～19：00他
安部工業㈱	運転手	2人	8：00～17：00
	現場監督員	2人	8：00～17：00
㈱ナセル	交通誘導警備員（西置賜）	5人	8：00～17：00他
㈲小国技研	ボーリング洗浄工及び作業管理補助	1人	8：00～17：00
玉川開発㈱	技術者	1人	8：00～17：00
ヤマト運輸㈱長井支店	集配ドライバー	2人	8：30～11：30他

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
※町ホームページに求人情報を掲載しています。

今月の納税 2016.6

6月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●6月27日㈪　水道料
●6月30日㈭
町県民税、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先
町民税務課税政管理室へ

石楠花育成相談会

５月１日から５日まで、「第27回おぐに石楠花まつり」が開催されました。期間中、ご好評いただいた石楠花の育成相談・植替講習会が町民の皆様向けに次のとおり開催されます。

■**日　時**　6月10日㈮　15：00～
■**場　所**　ショッピングセンターアスモ　センターコート
■**対　象**　町内の石楠花愛好家のかた、盆栽に興味のあるかたなど、どなたでも
■**講　師**　小関　富雄氏（盆栽技師1級）
■**問合先**　産業振興課商工観光室へ

平成28年度税務職員採用試験（高校卒業程度）のお知らせ

仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。
国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか？

■**受験資格**
①高卒見込みのかた及び高卒後３年を経過していないかた
②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認めるかた
■**受験申込受付期間**　６月20日㈪から29日㈬
■**受験申込方法**　インターネット申し込みとします。なお、インターネットで申し込めない場合は、受付期間前に仙台国税局または人事院東北事務局へ連絡してください。
■**第１次試験日**　９月４日㈰
■**問合先**　仙台国税局（☎022-263-1111）または人事院東北事務局（☎022-221-2022）へ

相　談

▽年金相談

■**日　時**　６月15日㈬
10：30～14：00
■**場　所**　役場町民相談室
■**対応者**　米沢年金事務所職員
■**申込み**　事前に申込みが必要です。
■**申込・問合先**
町民税務課住民窓口担当へ

▽行政相談

■**日　時**　７月２日㈯
10：00～12：00
■**場　所**　役場
■**対応者**　行政相談員　齋藤恒助氏
■**問合先**　町民税務課町民生活担当へ

職場の労働関係でお困りではありませんか

県労働委員会では、労働者と事業主との間のトラブルを円満に解決するために「あっせん」を行っています。
解雇、賃金などの問題でお困りのかたは、下記までご相談ください。（無料・秘密厳守）

■**問合先**　山形県労働委員会事務局（☎ 023－630－2793）

悪質な羽毛布団リフォーム業者にご注意ください

最近、「布団を購入したお礼に布団カバーをサービスする」などと称して、現在使用している羽毛布団の点検を行い、「羽毛布団の羽が飛び出し使用できない」などと申しつけ、羽毛布団のリフォームを勧誘し、高額な費用を請求する悪質な業者に関する問い合わせが県内各地の消費生活センターに寄せられています。
置賜消費生活センターでも、同様の業者に関する問合せを数件受理している状況ですので、十分ご注意ください。

■**問合先**　小国警察署（☎ 62 － 0110）へ

総合センター図書室から

～新着図書～

◇コーヒーが冷めないうちに　川口俊和
◇天才　石原慎太郎
◇医療の歴史　群ようこ
◇おやすみ、ロジャー 魔法のぐっすり絵本　スティーブン・パーカー　カール=ヨンハ・エリーン

休館日　毎週月曜日・祝日

◎読み聞かせ会のご案内◎
今年度もトライあんぐるによる読み聞かせ会を開催します
■**開催日**　毎月第１、第３火曜日　10：00～11：00
※変更になる場合もあります
■**場　所**　おぐに開発総合センター内図書室

●小国町役場 ☎62－2111㈹ fax62－5464
●行政管理室 ☎62－2112　●企画財政室 ☎62－2264
●国保医療担当 ☎62－2261　●税政管理室 ☎62－2403　●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62－2260
●農林振興室 ☎62－2408　●商工観光室 ☎62－2416　●会　計　室 ☎62－2406
●建設管理室 ☎62－2431　●建設技術室 ☎62－2432　●議会事務局 ☎62－2448

6月の あいべイベント

室内ペタンクと 健康吹き矢体験教室

■**日　時**　6月21日㈫午前10時から
■**対　象**　どなたでも参加できます
■**持ち物**　室内シューズ、飲み物
■**参加費**　100円（保険代込み）
■**申込締切**　6月17日㈮午後3時

■**申込・問合先**
（☎62－5808）　おぐにYui スポーツクラブ

ここ掘れ和ん話ん探検隊 6月のイベント

いちにち昆虫博士

日本一小さいハッチョウトンボやチョウセンアカシジミの観察と昆虫標本作りの体験
■**日　時**　6月18日(土)　9：00～15：00
■**場　所**　沼の平湿地（沼沢）
■**集　合**　旧白沼小中学校　9：00
■**定　員**　先着20名
■**対　象**　どなたでも参加できます
■**参加費**　300円(保険料等)
■**申込締切**　6月15日㈬
■**申込・問合先**　NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊（☎62－5955）へ

重度心身障がい（児）者医療証・ひとり親家庭等医療証の更新について

重度心身障がい（児）者医療証または、ひとり親家庭等医療証をお持ちのかたは、有効期限が6月末となっています。6月中旬に更新通知を送付しますので、該当するかたは更新手続きを行ってください。

■**期　日**
6月27日㈪～6月29日㈬
■**時　間**　9：00～17：00
■**場　所**　役場町民税務課国保医療担当
■**その他**　手続きに必要なものなど、詳細については送付する更新通知をご覧ください。
■**問合先**
町民税務課国保医療担当へ

対　象　者

下記に該当するかたに対し、保険診療による医療費自己負担額の全額、または一部を助成する制度です。

重度心身障がい（児）者医療給付制度

【住民税所得割の額が235,000円未満のかたで、次に該当するかた】
・身体障害者手帳1・2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳Aをお持ちのかた、国民年金および公的年金各法の障害等級1級の障害基礎年金を受給しているかたなど

ひとり親家庭等医療給付制度

【所得税非課税世帯で、次に該当するかた】
・ひとり親家庭の18歳以下の児童とその母または父、両親のいない18歳以下の児童
※具体的な要件等は、お問い合わせください。
新規の申請は随時受け付けしています。

入札結果情報（平成28年4月1日～平成28年5月20日実施）

単位(円)

入札日	工　事　名	施工場所	工期（完了）	予定価格	落札業者	落札価格
H28.4.27	平成28年度　町道道路維持修繕業務委託（第1工区）	町中心部	H29.3.31	2,470,000	斎藤建設㈱	2,450,000
H28.4.27	平成28年度　町道道路維持修繕業務委託（第2工区）	東部・東南部	H29.3.31	2,478,000	遠藤建設㈱	2,400,000
H28.4.27	平成28年度　町道道路維持修繕業務委託（第3工区）	南部	H29.3.31	2,496,000	㈱横川建設	2,400,000
H28.4.27	平成28年度　町道道路維持修繕業務委託（第4工区）	北部・北東部	H29.3.31	2,482,000	大和建設運輸㈱	2,400,000
H28.4.27	平成28年度　町道舗装補修業務委託	町道全路線	H29.3.31	2,490,000	小国開発㈱	2,400,000
H28.5.2	平成28年度　町道湯沢長者原線道路改良工事	小玉川	H28.7.8	12,762,000	玉川開発㈱	12,600,000
H28.5.6	平成28年度　役場庁舎非常用発電機設置工事	小国小坂町	H28.7.31	10,090,000	猪野電気工事㈱	10,000,000
H28.5.16	平成28年度　町道区画線補修工事	町内全町道	H28.6.17	2,681,000	㈱石川	2,600,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

No. 740
広報おぐに
2016-6-1
編集発行／小国町役場総務企画課　ホームページ http://www.town.oguni.yamagata.jp　携帯電話向けサイト http://www.town.oguni.yamagata.jp/m/index.html
〒999-1363 山形県西置賜郡小国町大字小国小坂町二丁目70番地　TEL0238（62）2111㈹　FAX0238（62）5464
印刷／㈱青葉堂印刷

戸籍のまど

（４月届出分）

誕生おめでとうございます。

小国町　桐生　昊（こう）（直之・江梨子）

玉川　井上　碧惟（あおい）（拓磨・優子）

小国町　井上　心陽（こはる）（昌利・かほる）

結婚おめでとうございます。

五味沢　伊藤　満
岩井沢　舟山　麻結子

おくやみ申し上げます。

種沢　齋藤穆潤（100）
大宮　遠藤はる子（89）
岩井沢　富樫なみ子（87）
小国小坂町　本間米次郎（93）
長沢　安部榮子（75）
兵庫舘　小嶋ハツヨ（83）

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（平成28年４月30日現在）

人口　男・・・3,968人（21）
　　女・・・4,096人（9）
　　計・・・8,064人（30）
世帯数　3,111世帯（34）

編集後記

小国小学校5年生の白い森学習の取材のため健康の森よこねに行ってきました。その日は、暖かいというよりも暑いくらいの天候でしたが、散策路を歩いていると、森林の独特な匂いをのせた心地よい風が吹いて、気分爽快でした。

皆さんも大自然がつくりだす癒しと潤いの特別な空間に足を運んでみてはいかがでしょうか。

（斎藤）

シリーズ②

僕たち、私たちのスポーツ少年団

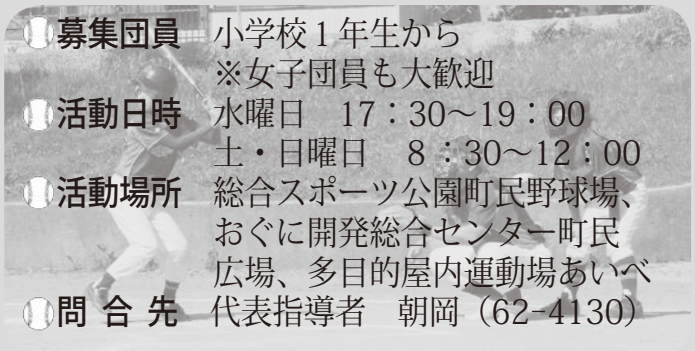
『野球スポーツ少年団』

野球スポーツ少年団は、現在、小学校２年生から６年生まで20人で活動をしています。

監督の朝岡昌行さん（小国町）は、「日常生活において、一日一善を継続して出来るようになり、次のステップに進んでもらえるように指導しています」と話してくださいました。

主将の佐野脩斗くん（岩井沢）は、「時にはつらい練習もありますが、試合で活躍し優勝することをイメージして乗り越えています。野球は、日常生活での礼儀や友達が困っているときの声掛けなど野球以外にも役立つことが学べるスポーツだと思います。」と話してくださいました。

また、５年生リーダーの髙橋友助くん（東原）は、「野球スポ少は、明るく元気に楽しく活動をしているので、野球に興味のある人は、僕たちと一緒に活動してほしいです。」と話してくださいました。



- **募集団員**　小学校１年生から
  ※女子団員も大歓迎
- **活動日時**　水曜日　17：30～19：00
  土・日曜日　８：30～12：00
- **活動場所**　総合スポーツ公園町民野球場、おぐに開発総合センター町民広場、多目的屋内運動場あいべ
- **問合先**　代表指導者　朝岡（62-4130）